


# Internet Explorer11で電子証明書の取得・更新ができない事象について

最近、1月中旬よりInternet Explorer11（以下、IE11）で電子証明書が取得・更新ができない問い合わせが増加しております。本事象は、Microsoft社におけるEdgeの仕様変更によるもので、IE11を起動すると自動的にEdgeに切り替わり、お客様がEdgeに切り替わったことに気づかないまま電子証明書を取得・更新を行っているためとなります。（Edgeで取得・更新するとRA006エラーとなる）

お手数ではございますが、電子証明書の取得・更新はこれまでどおりIE11のみであるため、以下の

①Edge※ブラウザを開き「・・・」をクリックします。

<※Edgeブラウザの開き方>  
スタートメニュー右側の検索欄から「edge」で検索のうえ、Edge: 最も一致する検索結果  
Microsoft Edge  
マイクロソフト推奨のブラウザ



既定のブラウザ



設定(S)

②「設定」をクリックします。

③「既定のブラウザ」をクリックします。

なお、「既定のブラウザ」が見つからない場合は、最新のwindowsアップデート（20H2アップデート）を実施願います。

<参考：最新のwindowsアップデート手順>  
「スタート」>「設定」>「更新とセキュリティ」>「更新プログラムの確認」

④「Internet ExplorerにMicrosoft Edgeでサイトを開かせる」設定の「プルダウン」



Internet Explorerの互換性

Internet ExplorerにMicrosoft Edgeでサイトを開かせる

Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可

プルダウンメニュー: 常に表示, なし, 互換性のないサイトのみ(推奨), 常に表示

⑤Edgeブラウザを閉じます。